



コミュニティ・スクール
三鷹の森学園CS委員会だより

あすのつばさ 45号

令和5年12月
学園長：並木茂男
会長：本橋和順
発行：三鷹の森学園
コミュニティ・スクール委員会

コミュニティ・スクールとは、「地域とともにある学校」を実現するための仕組みです。三鷹市では学園ごとにCS(コミュニティ・スクール)委員会が設置されており、保護者や地域住民がCS委員として、よりよい学校づくりのために知恵を出し合っています。

三鷹の森学園HP▶



学園・学校評価アンケート特別号

三鷹の森学園の子どもたちのよりよい未来のために

今年も学園・学校評価アンケートの時期がやってきました。
各学校の校支援でCS委員会が作成したアンケートフォームが送信されます。
保護者の皆さんがより具体的にイメージしながらアンケートにご協力いただけるよう、
今回の「あすのつばさ」はアンケート内容にリンクした特別号でお届けします。



学園・学校評価アンケートについて

学校と保護者の皆さんと一緒によりよい教育環境をつくっていくための取り組みとして、CS委員会では毎年アンケートを実施しています。
アンケートは、学園・学校が計画し取り組んでいる内容についてあらためてお知らせするとともに、皆さんの意見を知ることが目的として実施しています。
子どもたちのよりよい未来のために、是非ご協力をお願いいたします。

※このアンケート結果はまとめた上で公表し、学校や地域関係団体と共有します。

アンケートで取り上げている学園内の取り組み

1 確かな学力の向上のために 個々の学びを大切に、対話を通して考えを深める

- ・個々の学びを大切に
・学力調査データを分析し、一人ひとりに合わせて確実な学力向上を図る
・一人1台のタブレットの活用
- ・eライブラリで児童・生徒の学力に応じた自主学習の推進
・学校で共に学ぶメリットを活かし、対話や話し合いを重視した協働的な学び



テスト結果を資料と照合し、学校・学年単位の課題を授業に反映

